

令和5年9月8日

練馬区長

前川 燿男 様

練馬区議会公明党



令和6年度練馬区予算編成に対する要望書

長期化するウクライナ情勢など世界情勢は混迷を深め、国内では消費者物価の高騰が続くなど、経済の先行きは不安定さを増しております。また、地球温暖化の影響で、激甚化する台風災害と猛暑日数の更新により、日本各地では被害が相次いでおります。

このような状況の中で、公明党は、物価高に苦しむ家計や企業を守るため、9月末で終了予定のガソリン価格や電気・ガス代等への負担軽減策の継続を政府に働きかけると共に、今後、新たな経済対策を提案し、実現することで、国民に安心を届けてまいります。

練馬区は、先行き不透明な財政状況下において、福祉・保健・医療・環境・教育の充実をはじめ、安全で安心なまちづくりを目指し、区民本位の諸施策を着実に推進されることを切望致します。

このたび、練馬区議会公明党は、区内42団体からの現状や課題、ご要望をお伺いし、「令和6年度練馬区予算編成に対する要望書」としてまとめさせていただきました。こうした諸団体の声を令和6年度の予算編成に充分反映されますよう、強く要望致します。

以上